

第32回鹿児島県大学図書館協議会総会議事要旨

1. 日時 平成23年5月27日（金）
2. 場所 鹿児島大学附属図書館 ライブラリーホール（中央図書館5階）
3. 出席者 加盟館10大学1高専 24名
4. 欠席者 オブザーバー館2館

配布資料

- ① 第32回鹿児島県大学図書館協議会総会資料
- ② 追加資料（2P）
- ③ 座席表
- ④ 会費納入文書及び請求書
- ⑤ 鹿児島大学附属図書館概要
- ⑥ 中央図書館利用案内

5. 議事

本年度の代表館（鹿児島大学、以下省略）の進行で開会され、役員館である鹿児島大学及び第一幼児教育短期大学の紹介があり、代表館館長井上氏より開会挨拶があった。なお、慣例により議長は代表館館長井上氏が選出され、出席者の自己紹介の後、議事に入った。

（1）平成22年度会務報告

平成22年度代表館（鹿児島純心女子大学）から平成22年度会務報告があり、承認された。

（2）平成22年度決算報告及び監査報告

平成22年度代表館から決算報告があり、引き続き平成22年度監査館（第一幼児教育短期大学）から監査報告があり、両件とも承認された。

（3）平成23年度事業計画

①研修委員会について

研修委員会委員長（鹿児島大学）から、平成23年度第1回研修委員会について報告があった。今年度も講演会及び研修会を各1回ずつ行うという事業計画案が出され、承認された。

②広報委員会について

広報委員会委員長（鹿児島大学）から、平成23年度第1回広報委員会について報告があった。今年度もホームページの更新作業及びリーフレットの作成を行い、広報用ポスターについては今年度も作成しないという事業計画案が出され、承認された。

また、リーフレットの配付方法について図書館大会での配付は行わず、総会にて送料や消耗品等の予算の承認が得られれば県内公立図書館へ配付したいとの説明があり、審議の結果、承認された。なお、配付部数について各10部となっているが、柔軟に対応していくこととなった。

（4）平成23年度予算審議

平成23年度代表館から平成23年度予算案が提案され、審議の結果、原案どおり承認された。

(5) 協議題審議

・(協議事項) 鹿児島県大学図書館共同開催イベントについて

鹿児島大学から提案理由について、資料に基づき説明があった。学生は学問への関心や興味をもって学習するものだと考えているが、図書館を利用すれば高品質で安定した情報が利用でき、学習が進むとより強く日常的に認識してほしいと考えている。学生が図書館に対するイメージとして、知的・静かな場所、勉強するのにふさわしい場所等のイメージがある反面、敷居が高い、暗い等の感想を持っているため、マイナスイメージを払拭するような行動を強めていきたいと考え提案した。協議会として「Library Lovers' キャンペーン期間」を設け、ポスター等の掲示や企画を行い、特に学生に図書館に対する注目度を高めてみたい。

審議の結果、各図書館と情報交換をしながら実施する方向で検討を始めることとなった。なお、鹿児島大学でアイデアや九大協との関係性を詰めることとなったので、各図書館でアイデアがあれば提案いただき、情報提供することとなった。

・(情報交換) 図書館外貸出利用の促進策について

鹿児島大学から提案理由について、資料に基づき説明があった。大学ランキングが出版されているが、本学の学生1人あたりの貸出冊数は伸び悩んでいる状況である。各大学図書館で行われている読書奨励に対する取組について今後の参考としたいので照会していただきたいとの説明があり、各大学から取組等について説明があった。

(6) 報告事項

①共同リポジトリについて

鹿児島大学から現状について、資料に基づき報告があった。昨年度末から大学地域コンソーシアム鹿児島にリポジトリ専門部会を置くことが認められ、必要なサーバを本大学で準備することで了解が得られた。すでに機械を購入し運用を開始する予定であるが、運用等についてはリポジトリ専門部会で審議しルールを定めていきたい。これからも手続きや運用等を含め、ご理解ご協力をお願いしたい。

以上議事審議終了後、議長より次年度の役員館の鹿児島国際大学、鹿児島工業高等専門学校の紹介があり、閉会した。